

中小企業における新型コロナウイルスの影響等

<要旨>

自社の売上・受注に、新型コロナウイルス感染症の「悪影響がある」企業は81.1%にのぼり、依然として厳しい状況が続いている。

今期（1～3月期）の売上が、前年同期比で「増加」した企業は21.0%で、「減少」した企業は59.5%である。

2020年度の自社業績について、「増収増益」企業が14.9%であるのに対し、「減収減益」企業は68.0%と圧倒的に多い。

新型コロナウイルス感染拡大の第4波について、「大いに不安」（46.4%）と「少し不安」（31.7%）を合計した「不安がある」企業は78.1%に及ぶ。

自社業況がコロナ禍前に戻る見通しについて、「1年以内」とする企業（50.5%）は約半数である。ただ、「見通し立たず」（20.5%）も2割程度みられる。

今後金融機関に望むことは、「資金繰り支援」（77.0%）が圧倒的に多く、次いで「国内販路開拓支援」（47.3%）、「経営改善支援」（24.8%）が続いている。

調査時点：2021年3月上旬

依頼先数：1,400社

調査対象：大阪シティ信用金庫取引先企業（大阪府内）

有効回答数：1,346社

調査方法：聞き取り法

有効回答率：96.1%

業種	従業員				計	構成比
	5人未満	5～19人	20～49人	50人以上		
製造業	144社	263社	63社	20社	490社	36.4%
卸売業	88	88	15	4	195	14.5
小売業	72	43	17	7	139	10.3
建設業	90	129	7	1	227	16.9
運輸業	14	41	19	15	89	6.6
サービス業	106	72	24	4	206	15.3
計	514	636	145	51	1,346	100.0
構成比	38.2%	47.2%	10.8%	3.8%	100.0%	-

（注）小売業には「飲食店」、サービス業には「不動産業」を含みます。

1. 新型コロナウイルス感染症による売上・受注への影響はどうか

全体でみると、「大きな悪影響がある」企業は34.2%で、これに、「少し悪影響がある」(46.9%)を加えた「悪影響がある」企業(+)は81.1%にのぼる。12月の前回調査から1.6ポイント増加し、依然として厳しい状況が続いている。

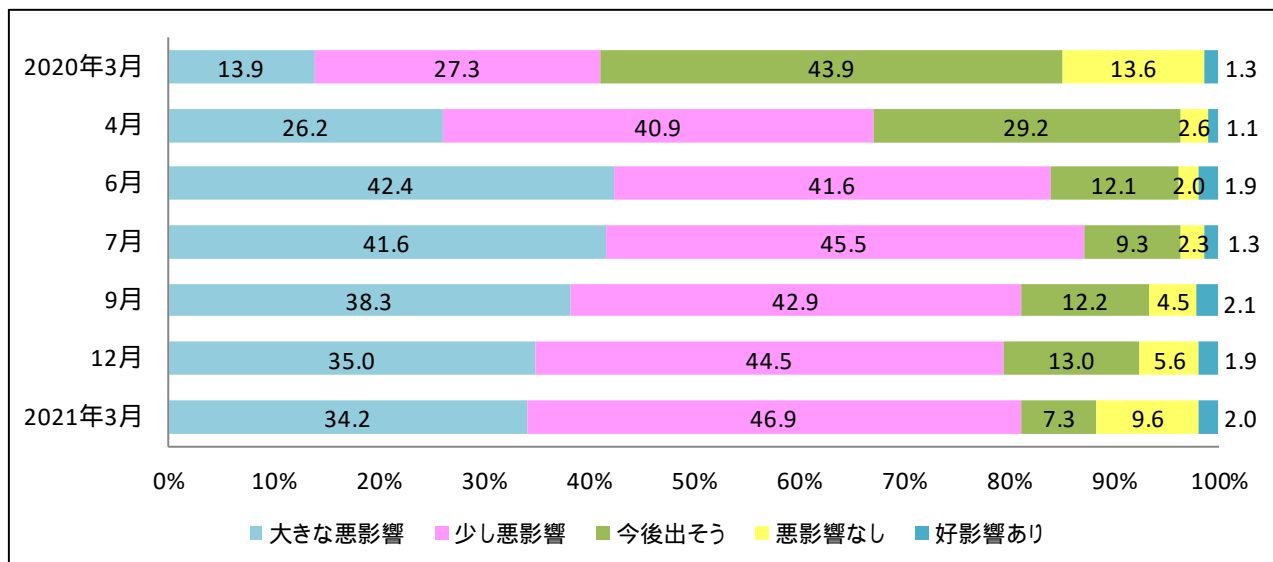
業種別でみると、「悪影響がある(+)」企業割合は、最も高い小売業(91.4%)から、最も低いサービス業(69.5%)まで大きな差異がみられる。

第1表 新型コロナ感染症による業績への影響

(%)

業種等	大きな悪影響	少し悪影響	今後出そう	悪影響なし	好影響あり	計	悪影響あり+
製造業	32.9	53.1	5.9	6.3	1.8	100.0	86.0
卸売業	42.6	38.5	5.6	8.7	4.6	100.0	81.1
小売業	66.2	25.2	2.9	5.0	0.7	100.0	91.4
建設業	22.0	52.9	10.1	14.1	0.9	100.0	74.9
運輸・通信業	34.8	47.2	6.7	9.0	2.3	100.0	82.0
サービス業	20.9	48.6	12.1	16.5	1.9	100.0	69.5
全体	34.2	46.9	7.3	9.6	2.0	100.0	81.1
2020年12月	35.0	44.5	13.0	5.6	1.9	100.0	79.5
2020年9月	38.3	42.9	12.2	4.5	2.1	100.0	81.2
2020年7月	41.6	45.5	9.3	2.3	1.3	100.0	87.1
2020年6月	42.4	41.6	12.1	2.0	1.9	100.0	84.0
2020年4月	26.2	40.9	29.2	2.6	1.1	100.0	67.1
2020年3月	13.9	27.3	43.9	13.6	1.3	100.0	41.2
<参考>							
飲食店(88社)	85.2	13.7	0	1.1	0	100.0	98.9

<参考図> 新型コロナ感染症による業績への影響(全体)



2. 今期（1～3月期）の売上は、前年同期と比べてどうですか

全体でみると、「増加企業」が21.0%で、「減少企業」は59.5%である。「減少企業」では、「10～19%減」(21.8%)で2割を超えて多い。

これを12月の前回調査と比べると、「増加」が7.0ポイント増えたのに対し、「前年並み」が5.0ポイント、「減少」が2.0ポイントそれぞれ減った。売上に回復傾向がみられるものの、依然として22.9%の企業で前年比2割以上減少している。

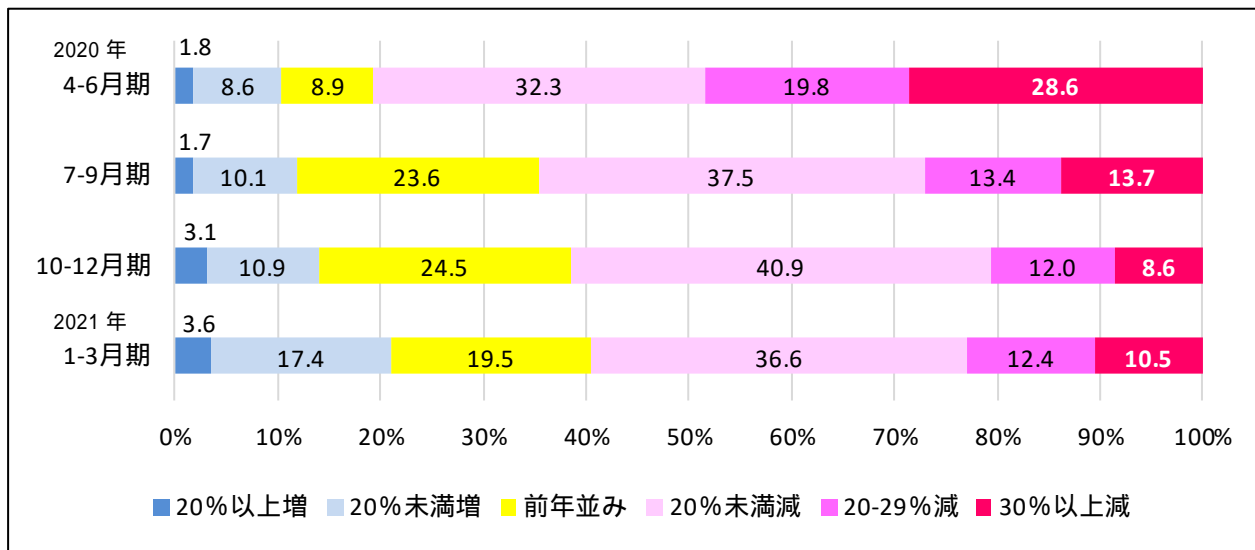
業種別でみると、「30%以上減」とする割合が小売業(32.4%)で3割を上回っており、とくに高い。

第2表 今期の売上実績(前年同期比)

(%)

項目 業種等	増加企業			前年 並み	減少企業				計
	20% 以上	10～ 19%	10% 未満		10% 未満	10～ 19%	20～ 29%	30% 以上	
製造業	3.3	12.4	9.6	16.5	15.9	22.5	14.1	5.7	100.0
卸売業	4.6	8.7	7.7	15.9	12.8	20.0	12.8	17.5	100.0
小売業	5.0	5.0	2.2	8.6	10.8	17.3	18.7	32.4	100.0
建設業	4.0	6.2	8.4	22.0	18.0	22.9	11.9	6.6	100.0
運輸・通信業	2.3	9.0	6.7	25.8	16.9	23.6	9.0	6.7	100.0
サービス業	2.4	10.2	7.8	32.1	12.1	22.8	5.8	6.8	100.0
全体	3.6	9.5	7.9	-	14.8	21.8	12.4	10.5	100.0
	21.0			19.5	59.5				
2020年 10-12月期	3.1	4.3	6.6	-	20.7	20.2	12.0	8.6	100.0
	14.0			24.5	61.5				
<参考>									
飲食店(88社)	4.5	2.3	0	5.7	4.5	12.5	26.2	44.3	100.0

<参考図> 売上実績(前年同期比)の推移(全体)



3. 2020年度(20年4月~21年3月)の業績は、前年度と比べてどうですか

全体でみると、「増収増益」が14.9%、「増収減益」が7.3%である。これに対し、「減収増益」は9.8%、「減収減益」は68.0%と圧倒的に多い。

以上により、「増収」企業が22.2%、「減収」企業が77.8%となった。また「増益」企業は24.7%、「減益」企業は75.3%である。

第3表 2020年度の業績(前年度比)

(%)

業種等	項目				計	増収			
	増収増益	増収減益	減収増益	減収減益		+	+	+	+
製造業	12.0	6.1	9.2	72.7	100.0	18.1	81.9	21.2	78.8
卸売業	15.4	9.7	11.8	63.1	100.0	25.1	74.9	27.2	72.8
小売業	6.5	5.0	8.6	79.9	100.0	11.5	88.5	15.1	84.9
建設業	19.0	6.6	6.6	67.8	100.0	25.6	74.4	25.6	74.4
運輸・通信業	16.8	7.9	10.1	65.2	100.0	24.7	75.3	26.9	73.1
サービス業	21.4	10.2	13.6	54.8	100.0	31.6	68.4	35.0	65.0
全体	14.9	7.3	9.8	68.0	100.0	22.2	77.8	24.7	75.3

<参考>

飲食店(88社)	2.3	2.3	6.8	88.6	100.0	4.6	95.4	9.1	90.9
----------	-----	-----	-----	------	-------	-----	------	-----	------

4. 新型コロナ感染拡大の第4波への不安についてはどうですか

全体でみると、「大いに不安」が46.4%、「少し不安」が31.7%で、これらを合計した「不安がある」企業は78.1%にのぼる。一方、「不安なし」は21.9%であった。

業種別でみると、「大いに不安」とする企業割合は小売業(89.9%)と製造業(82.9%)で8割を超え、とくに高い。

第4表 新型コロナ感染拡大の第4波への不安

(%)

業種等	項目			計	不安あり+
	大いに不安	少し不安	不安なし		
製造業	47.8	35.1	17.1	100.0	82.9
卸売業	48.2	29.2	22.6	100.0	77.4
小売業	68.3	21.6	10.1	100.0	89.9
建設業	40.1	31.7	28.2	100.0	71.8
運輸・通信業	41.6	33.7	24.7	100.0	75.3
サービス業	35.5	32.0	32.5	100.0	67.5
全体	46.4	31.7	21.9	100.0	78.1

<参考>

飲食店(88社)	78.4	15.9	5.7	100.0	94.3
----------	------	------	-----	-------	------

5. 自社業況がコロナ禍以前の状況に戻る見通しはどうか

全体で見ると、「すでに戻っている」とする企業は14.0%、「6カ月以内」は10.3%である。「1年以内」と「2年以内」が共に26.2%で最も多い。以上により、「すでに戻っている」を含めこの1年以内とする企業(50.5%)は半数に及ぶ。また、「見通し立たず」(20.5%)も2割程度みられるが、「戻ることはない」(2.8%)はごく少数である。

第5表 自社業況がコロナ禍以前の状況に戻る見通し (%)

業種等	項目 すでに 戻っている	6カ月 以内	1年 以内	2年 以内	見通し 立たず	戻るこ とはない	計
製 造 業	11.4	10.6	25.5	28.0	22.9	1.6	100.0
卸 売 業	14.3	7.7	25.1	23.6	26.7	2.6	100.0
小 売 業	5.0	6.5	24.5	27.3	30.2	6.5	100.0
建 設 業	18.9	13.2	24.7	28.2	12.3	2.7	100.0
運輸・通信業	13.5	9.0	37.1	24.7	13.5	2.2	100.0
サービス業	20.9	12.1	26.7	22.3	14.6	3.4	100.0
全 体	14.0	10.3	26.2	26.2	20.5	2.8	100.0

<参考>

飲食店 (88社)	1.1	4.6	21.6	31.8	35.2	5.7	100.0
-----------	-----	-----	------	------	------	-----	-------

6. 今後、金融機関に望むこと

全体で見ると、「資金繰り支援」が77.0%で圧倒的に多い。次いで、「国内販路開拓支援」が47.3%が続いている。以下、「経営改善支援」(24.8%)、「人材育成、雇用活動支援」(19.7%)、「事業承継、M & A支援」(16.3%)の順で多くなっている。

第6表 今後、金融機関に望むこと (複数回答、%)

項 目	全体	製造業	卸売業	小売業	建設業	運輸・ 通信業	サービ ス業	<参考> 飲食店
資金繰り支援	77.0	77.3	71.8	86.0	77.5	80.9	73.2	93.0
国内販路開拓支援	47.3	58.3	59.5	28.7	41.4	41.6	31.2	23.3
経営改善支援	24.8	31.2	24.6	22.8	19.4	24.7	17.1	17.4
人材育成・雇用支援	19.7	21.1	15.4	10.3	27.8	16.9	19.0	8.1
事業承継、M & A支援	16.3	21.5	19.0	7.4	11.5	25.8	8.8	5.8
経営相談・セミナー開催	7.3	6.8	9.7	4.4	9.3	5.6	6.3	3.5
海外ビジネス支援	3.3	3.7	10.3	0	0	2.2	2.0	0
業務継続計画策定支援	1.9	2.3	1.0	0.7	1.3	4.5	2.0	0